

決算特別委員会の第1分科会(議会費・総務費・産業経済費・職員費)および第2分科会(福祉費・衛生費)で質問・要望しました

## 停電時に命をつなぐための電源をどう確保するか

葛飾区では災害時の備えとして、呼吸のサポートをする人工呼吸器の使用者に蓄電池やバッテリーなどを貸与していますが、蓄電池の使用できる時間は人工呼吸器の種類により異なるものの、4時間半から6時間程度です。停電が長引く場合には、どこかで蓄電池やバッテリーを充電させてもらいながら、つないでいく必要がありますが、今は当事者が自ら探すしかない状況です。一時的な停電に対する備えはできていても、長時間にわたる停電の際の電源確保については課題が多くあります。

今回質問する中で、「在宅人工呼吸器使用者災害時個別支援計画」の対象者のほとんどが、公共施設等の避難先と非常用電源設備のある施設をこの計画に記入できていないことがわかりました。

人工呼吸器を使う人にとって、電源喪失は命に関わる事態です。さらに、酸素を補う在宅酸素療法を行っている人は人工呼吸器使用者よりもはるかに多く、同様の整備と電源確保の対策が必要です。

医療的ケアを必要とする人が避難できる場所の整備と避難先で電源を確保するための体制について検討することを求めました。

## 基幹相談支援センターをご存知ですか？

障がいのある人のワンストップの相談窓口として、令和5年4月「基幹相談支援センター」が開設されました。

障害福祉の専門家が対応しており、アンケートからも利用した人の満足度は高いのですが、障がいのある人や保護者、関係者への周知が十分ではないと感じています。実際、今まで障がい関連でご相談を受けてきた中でどなたも知っている人はいませんでした。

## 生産者や農地、葛飾元気野菜はかけがえのないもの

水元地域の畑をめぐる「野菜収穫オリエンテーリング」は区民に人気のイベントで、新鮮で美味しい葛飾元気野菜を持ちきれないほど収穫できます。

去年は400組1,400人を超える申込者の中から抽選で選ばれた120組400人ほどが参加しました。

このイベント経費の決算額は約48万円です。野菜を計画的どおり収穫するためには専門的な技術や労力を要し、イベント当日にも大勢の農業関係者の手伝いがあるにもかかわらず少額と感じ、実際に事業に協力したことのある生産者にお話を伺いました。

生産者のみなさんからいただいたご意見

- \* 資材の高騰・気候変動により作業量も増え大幅にコストがかかるようになっている
- \* 参加された方が畑に入ること、病害虫の移動や土が踏み固められ荒れるなどの影響があり、イベント後のリカバリー作業も大きい
- \* 葛飾元気野菜を知ってもらえ、とても楽しんでもらえる良いイベントなので長く続けたいが負担は大きい

このイベントをこれからも継続し、さらに発展させていくために、生産者の負担を考え、参加者の意見を聞きながら、より良いものにしていくことを要望しました。

## 広報かつしかには変更時点のお知らせも

今定例会では立石駅北口市街地再開発事業の令和6年4月時点での資金計画案が示され、各委員会での審議に加え、区議会議員協議会(全員協議会)でも長時間にわたる審議が行われました。

総事業費は2年前より増え、約1,186億円(約254億円増)、新庁舎の費用(保留床取得費)も約312億円(約35億円増)になることが明らかになりました。

完成時期についても工期の延長により令和10年夏頃から令和12年3月に変更となり、今後さらに完成予定までの間の物価高騰も予測され、今回示された以上の資金が必要になることが想定されますが、区ではその時々々の状況を踏まえて対応する方針です。

新庁舎については、広報かつしか令和5年1月15日号の「区役所の移転が決定しました」という掲載から、新たなお知らせはありません。全区民に関連がある新庁舎については経過も含めて広報紙でのお知らせが必要と考え区に質問したところ、令和7年5月以降の広報かつしかに掲載する予定との回答でした。

区が発信する情報は多岐にわたり、その手法やタイミングは検討されなければいけないものですが、議員に区から丁寧に説明されていること、議会で長い時間をさいて議論されていることなどは区民にとっても重要な内容のため、区民にわかりやすく伝わる形で広報するよう要望しました。



生活の中で感じる疑問・困難、こんなまちにしたいというご提案などご自由にお書きください。

WEBフォームからも回答いただけます

夫と息子の3人家族 葛飾区新宿在住 **沼田たか子のプロフィール**

1976年 新潟県吉田町(現:燕市)生まれ。新潟大学医療技術短期大学看護学科卒業。日本医科大学付属病院、新潟大学附属病院に勤務。結婚後、訪問看護師として働く。2011年 聖徳大学人文学部心理学科卒業。生活クラブ生協加入。2013年 葛飾区新宿に転居。子育てをしながら、生活クラブ生協まちかつしかの運営委員として活動。2017年より区内の訪問看護ステーションに勤務。2021年 葛飾区議会議員選挙初当選(文教委員会、区民サービス向上対策特別委員会に所属)2023年10月より保健福祉委員会、危機管理対策特別委員会に所属

- 資格: 看護師、介護支援専門員、心理相談員
- 趣味: 庭いじり、ヨガ



お手数ですが85円分の切手を貼付のうえ投函ください

1250054

東京都葛飾区高砂8-21-1

沼田 たか子 行

よろしければご記入ください

お名前: \_\_\_\_\_

ご住所: \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_

メールアドレス: \_\_\_\_\_